款	06 農林	水産業費	項	01 農	業費		目	01 農	業総	務費	
小章	事業名	農業団体育成事業									
坛笙	の体で	地域の農業を守り、次代につなげよう									
施策の体系 農業											
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一	人当たりの	決算額		前年度決算額	
2	,331 千円	3,873	千円	60.2 %	38	38 円 一般財源 5 円			円	2,152 千円	
財源	国庫支出金	皇 県支出金	市	債 使用	用料・手数料	分担	金•負担金	その作	也	一般財源	
内訳	0千月	9 0千円	(0千円 0千円 0千円 2,007千円						324千円	

(1) 農業団体が実施する農業ふるさと振興事業を支援するため、みよしの農業ふるさと活性化推進協議 会を通じて、以下のメニューに定める事業を行う、12団体に支援を行いました。

	事業区分	実施団体名
	①農産物ブランド化事業	みよし市果樹組合 みよし市蔬菜園芸連合会 みよし市果樹組合柿オーナー園部会 みよし市果樹組合ナシ部会 さんさん市場の会
	②農業担い手の確保・育成事業	みよし市農村生活アドバイザー協会
40.	③環境保全型農業推進事業	みよし市蔬菜園芸連合会 みよし市酪農組合 三好花卉園芸組合
一般事業	④地産地消推進事業	みよし市農村生活アドバイザー協会 さんさん市場の会
	⑤食育推進事業	さんさん市場の会 みよし市農業振興クラブ あいち豊田農業協同組合女性部三好支部
	⑥遊休農地利活用対策事業	特定非営利活動法人みよし協働農園の会
	⑦耕畜連携取組研究事業	取組団体なし
	⑧石油エネルギーからの転換事業	取組団体なし
	⑨農畜産物輸出対策事業	取組団体なし
	⑩その他事業	みよし猟友会
特認		みよし市果樹組合
事業	②作業従事態様等の改善事業	取組団体なし

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
	みよしの農業ふるさと活性化推進協議会事業補助金 [交付先]みよしの農業ふるさと活性化推進協議会	2,143,058円

2 事業の成果

農業の担い手の確保・育成、農産物ブランド化、農業生産組織等の強化育成等を行う農業団体12団体 を支援することにより、担い手農家の育成や地産地消の推進、農業の活性化を図ることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430102

農業団体育成事業におけるSDGsの取組













款	06 農林	水産業費	項	項 01 農業費 目 01 農業総務費					務費		
小章	事業名	援農ネットみよし事業									
安全	の休玄	地域の農業を守り、次代につなげよう									
施策の体系 農業											
決	算額	予 算 現	額	執行	率市	民一人	人当たりのど		前年度決算額		
4	,994 千円	5,337	千円	93.6	% 81	81 円 一般財源 74 円			4,791 千円		
財源	国庫支出金	県支出金	市	賃	使用料・手数料	分担金	金•負担金	その他	一般財源		
内訳	0千月	円 0千円] ()千円	19千円		0千円	419千円	4,556千円		

(1) 緑と花のセンター内に「援農ネットみよし」事務局を開設し、各種の農業支援活動を行いました。 農業研修事業として、野菜栽培を始めたい方を対象とした「農業ふれあいコース」、野菜栽培の就農を 希望する方を対象とした「就農者育成コース1年課程・2年課程」を開催しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報償費	農業ふれあいコース、就農者育成コース講師謝礼等	3,386,200円
消耗品費	農作業用道具•資材、野菜苗•種子、農薬、肥料等	1,325,186円
保険料	農業研修傷害保険料、自動車損害保険料	74,490円
賃借料	農地賃借料	80,011円

2 事業の成果

地域産業の育成や、市民の農業参画の促進等、地域の多様なニーズに対応する効果的な農業支援体制を継続することができました。

農業研修事業の「農業ふれあいコース」には16人、「就農者育成コース1年課程」には1人、「就農者育成コース2年課程」には5人の受講があり、野菜栽培技術等を習得していただくことができました。

実習の様子





作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430103

援農ネットみよし事業におけるSDGsの取組













款	06 農林	水水産業費 項 01 農業費 目 01 農業総務費						務費			
小章	事業名	産業フェスタみよし実行委員会補助事業									
坛笙	の体で	地域の農業を守り、次代につなげよう									
施策の体系地産地消											
決	算額	予 算 現	額	執行≅	率 市	民一人	人当たりの泡			前年度決算額	
10	,872 千円	11,000	千円	98.8	% 177	177 円 一般財源 177 円			10,556 千円		
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用料・手数料	分担	金•負担金	その他	<u> </u>	一般財源	
内訳	0千月	9 0千円	(0千円 0千円 0千円 0千円 10							

(1) 産業フェスタみよしを開催し、みよし市の産業や特産物をPRするとともに、地域間・世代間の交流を促すため、産業フェスタみよし実行委員会に対し、補助金を交付しました。

期日	内容	入場者数	参加団体
11月3日(日)	産業フェスタみよし2024	35,000人	101団体

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
補助金	産業フェスタみよし事業補助金 [交付先]産業フェスタみよし実行委員会	10,872,222円

2 事業の成果

産業フェスタみよしを開催しました。農業まつり部会・商工まつり部会・子ども会まつり部会と相互協力し、市内の農作物、加工品等を販売することができました。

各種ステージイベント、展示会などを開催し、みよし市の産業や特産物などのPRをすることができました。

提携市町の特産展を開催し、提携市町の産業のPRをすることができました。

地域間、世代間の市民交流を促進し、地元産業に対する理解を深めてもらうとともに、地産地消を推進することができました。

産業フェスタみよし2024の様子





作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430201

産業フェスタみよし実行委員会補助事業におけるSDGsの取組









款	06 農林	水産業費 項 01 農業費 目 01 農業総務§					務費					
小	事業名	食育推進事業										
七字	の体で	地域の農業	を守り、	次代に	つな	げよう						
施策の体系地産地消												
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当7	たりの決	算額		前年度決算額
	885 千円	85 千円 903 千円 98.0 % 14 円 一般			一般	財源	14	· 円	2,775 千円			
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金・負	担金	その)他	一般財源
内訳	0千月	円 0千円]	0千円 0千円 0千円 0千円 8							885千円	

(1) 食を通した人づくり、健康づくり、環境づくりを基本理念とした、みよし市食育推進計画に掲げた各種 事業を推進するため食育推進会議を開催しました。食育の推進のために、食育講演会の開催や食生活 診断の実施、ホームページの食育推進コーナーの更新を行いました。

≪会議≫

期日	内 容	出席委員
6月24日(月)	食育推進会議	12人

≪食生活診断≫

期日	内 容	参加人数
1月25日(土)	給食 de SDGsフェスタ「食生活診断」	112人

≪食育講演会≫

期日	内 容	参加人数
2月8日(土)	伝統野菜から学ぶ〜地元ならではの『食』文化〜	21人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	食育推進委員報酬(7人)	49,000円
委託料	食育推進活動事業ホームページ作成取材業務委託	435,600円
安託付	食育イベント業務委託	264,000円

2 事業の成果

みよし市食育推進計画に基づき、関係各課や小中学校等において食育に関する事業の実施を促しま した。また、みよし市食育ホームページを作成し、市民に対し、周知・啓発を行いました。

≪食育講演会の様子≫





作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430202

食育推進事業におけるSDGsの取組







款	06 農林	水産業費 項 01 農業費 目 02 農業委員会費						員会費			
小	事業名	人件費	人件費								
お笠	5の休で	★ 系 ■ 評価外									
施策の体系 評価外											
決	上算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりのネ	決算額		前年度決算額
17	7,086 千円	17,502	千円	97.6	%	279	円	一般財源	242	円	15,060 千円
財源	国庫支出金	皇 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	その	他	一般財源
内訳	0千月	円 2,246千円		0千円		0千円		0千円		0千円	14,840千円

区 分	人数	事業費
一般職常勤職員	2人	17,086,125円

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

010112

人件費におけるSDGsの取組



款	06 農林	水産業費	01 農	農業費		目	02 農業委	員会費		
小章	事業名	農業委員会運営事業								
佐笙	の体で	その他(体系外)								
施策の体系という。この他は、この他は、この性は、この性は、この性は、この性は、この性は、この性は、この性は、この性										
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一	人当たりの		前年度決算額	
10	,246 千円	10,332	千円	99.2 %	6 167	円	一般財源	131 円	12,020 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市	債 使	戸用料・手数料	分担:	金•負担金	その他	一般財源	
内訳	0千月	円 2,234千円] ()千円	0千円		0千円	0千円	8,012千円	

(1) 各種法令に基づく業務や農業振興に関する業務等の適正な処理が行われるように、毎月農業委員会議を開催しました。

また、担い手農家への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止の解消、新規参入の促進など、農地等の利用の効率化等の促進を行い、農地利用の最適化を推進しました。

≪農地の権利移動の申請状況≫

項目		件 娄	女(件)		面 積(㎡)			
切 口	売 買	贈与	その他	合 計	田	畑	合 計	
農地法第3条	11	2	1	14	4,811	14,007	18,818	

≪農地転用の申請及び届出状況≫

	 項 目		华	‡数(件)		面 積(㎡)			
	垻 口	住宅等	駐車場	資材置場	その他	合 計	田	畑	合 計	
市	街化調整区域	8	12	3	9	32	37,910.62	32,279.92	70,190.54	
	農地法第4条	3	0	O	3	6	828.00	500.74	1,328.74	
	農地法第5条	5	12	3	6	26	37,082.62	31,779.18	68,861.80	
市	街化区域	37	0	О	27	64	71,170.00	9,991.39	81,161.39	
	農地法第4条	2	0	0	4	6	7,786.00	297.97	8,083.97	
	農地法第5条	35	0	O	23	58	63,384.00	9,693.42	73,077.42	

≪農地改良の届出状況≫

項目		件 数	面 積(㎡)				
4 日	嵩上げ	田畑転換	土壤改良	合 計	田	畑	合 計
農地改良	0	0	1	1	351	1,614	1,965

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報酬	農業委員報酬(21人)	5,364,000円
羊区自州	農地利用最適化活動報酬(20人)	1,746,000円
不 元 业	農地調査用タブレットデータ更新及び保守業務委託	869,000円
委託料	農業委員会サポートシステムデータ突合ソフト保守業務委託	616,000円

2 事業の成果

農地の権利移動の審査、許可、農地転用の審査、農地等の利用の最適化等について、適切な事務の 実施を行いました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

810164

農業委員会運営事業におけるSDGsの取組







款	06 農林	水産業費 項 01 農業費 目 03 農業振興費				興費				
小章	事業名	水田農業経	水田農業経営所得安定対策推進事業							
佐笙	の体で	地域の農業を守り、次代につなげよう								
施策の体系 農業										
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一	人当たりのど		前年度決算額	
5	,507 千円	5,659	千円	97.3 %	6 90	円	一般財源	38 円	3,679 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市	債 使	戸用料・手数料	分担	金•負担金	その他	一般財源	
内訳	0千月	9 3,176千円	1	0千円	0千円		0千円	0千円	2,331千円	

【拡充】

(1) 県から配分される、主食用水稲作付面積の達成を目指し、地域特性に応じた転作や経営所得安定対策の推進に係る事務を行うみよし市地域農業再生協議会に対し補助金を交付しました。また、水田台帳システムを活用し、事務の効率化を図りました。

(2) 主な執行経費

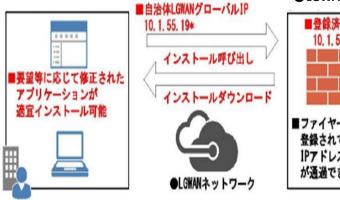
区分	内 容	事業費
委託料	水田台帳システム保守業務委託	1,254,000円
安癿付	水田台帳システム移行業務委託	2,508,000円
賃借料	水田台帳システム賃借料	1,435,500円
補助金	水田農業経営所得安定対策推進事業補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	309,000円

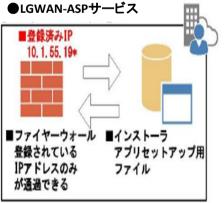
2 事業の成果

経営所得安定対策と県から配分される、主食用水稲における作付目標面積の達成及び農業集落の地域特性に応じた転作を推進するため、水稲実施計画書及び営農計画書の配付、回収及び集計を行うとともに、経営所得安定対策交付金交付申請等の配付及び回収を適正に実施しました。また、水田台帳システム移行業務委託により、ローカルでシステム運用をしていた本システムをLGWAN回線によるクラウド方式のシステムに移行し、価格高騰しているハードウェア等のリース料金を削減しました。

■利用イメージ (アプリケーションの利用イメージ)

●自治体





作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430104

水田農業経営所得安定対策推進事業におけるSDGsの取組







款	06 農林	水産業費 項 01			業費		目	03 農	業振り	興費
小章	事業名	地場産業振	異事業							
安全	の体系	地域の農業を	地域の農業を守り、次代につなげよう							
旭尔	農業									
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一ノ	人当たりの	決算額		前年度決算額
14	,147 千円	21,362	千円	66.2 %	6 231	円	一般財源	188	円	16,453 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債 使	[用料・手数料	分担金	金•負担金	その作	拉	一般財源
内訳	0千月	円 1,210千円	()千円	0千円		0千円	1,406	6千円	11,531千円

(1) 担い手農家をはじめとする農業者の農業経営の安定化と新たな担い手農家の育成を図るため、補助金を交付しました。

産直マップを作成し、窓口にて配布しました。また、特産品シール(柿、梨、ぶどうの品種入り)を生産農家に配布し、市内の特産品をPRし地産地消の推進を図りました。

(2) 主な執行経費

区 分	内容	事業費
印刷製本費	産直マップ印刷	69,784円
印刷表平負	農畜産物・特産品シール	249,700円
委託料	産直マップ修正業務委託	49,999円
	水稲減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市植物防疫協議会	2,316,057円
	果樹減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	251,088円
	農業近代化資金利子補給事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	116,723円
補助金	地場産業振興事業補助金 [交付先]農事組合法人ファームズ三好	6,000,258円
州切金	地場産業振興事業補助金 [交付先]農事組合法人町内会	778,800円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	112,860円
	地場産業振興事業補助金 [交付先]個人農業者6人	2,991,532円
	水田麦・大豆産地生産性向上事業補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	1,210,000円

2 事業の成果

各種補助事業を実施することにより、担い手農家をはじめとする農業者の農業経営の安定と、農作業の 効率化、省力化を図ることができました。

また、産直マップの作成や特産品シールを作成・配布することにより、地産地消の推進や経営の安定を 図ることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430105

地場産業振興事業におけるSDGsの取組













款	06 農林	水産業費 項 01 農業費 目 03 農業振興費					興費			
小量	事業名	有害鳥獣捕獲事業								
###の### 地域の農			地域の農業を守り、次代につなげよう							
施策の体系 農業										
決	算額	予算現	額	執行率	市	民一人	、当たりのど		前年度決算額	
1	,854 千円	2,057	千円	90.1 %	30	円	一般財源	30 円	1,727 千円	
財源	国庫支出会	ト 県支出金	市イ	漬 使	用料•手数料	分担金	⋧•負担金	その他	一般財源	
内訳	0千	刊 0千円	1 0	千円	0千円		0千円	0千円	1,854千円	

(1) 鳥獣類による農作物への被害を防止するために、みよし猟友会に委託し、散弾銃、網、箱罠を使用した有害鳥獣の捕獲を実施しました。

農業者や農業団体等から農作物の被害報告を受け、猟友会に野生獣類の捕獲(艦)を依頼しました。また、農業者等が設置する鳥獣被害防止柵等に係る経費の一部を補助しました。

捕獲種類	捕獲期間	前期捕獲数	後期捕獲数	合 計
銃器捕獲	前期:7月2日から8月31日まで 後期:10月1日から10月10日まで	33羽	3羽	36羽
罠捕獲	前期:5月1日から8月31日まで 後期:9月1日から2月28日まで	18羽	47羽	65羽
	合 計	51羽	50羽	101羽
イノシシ罠 捕獲	前期:6月1日から8月31日まで 後期:9月1日から10月31日まで及び12月 1日から2月28日まで	1頭	2頭	3頭
罠捕獲	随時	-	_	0頭
	合 計	1頭	2頭	3頭

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	有害鳥獣捕獲等業務委託	1,711,600円
補助金	鳥獣被害防止対策事業補助金 [交付先]個人農業者4人	124,000円

2 事業の成果

農地に出現するハシボソカラスをはじめとする有害鳥獣をみよし猟友会への委託により、銃器、箱罠等で捕獲し、農作物への被害の軽減を図ることができました。





作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430106

有害鳥獣捕獲事業におけるSDGsの取組













款	06 農林	水産業費 項 01 農業費 目 04 農地費					,		
小哥	事業名	農業用水管理費負担事業							
状体の仕ず		地域の農業	を守り、	欠代につ	つなげよう				
施策の体系 農業									
決	算額	予算現	額	執行率	市	民一丿	し 当たりのど	央算額	前年度決算額
3,	,949 千円	3,965	千円	99.6 %	64	円	一般財源	64 円	3,904 千円
財源 国庫支出金 県支出金 市債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一						一般財源			
内訳	0千月	円 0千円	-	0千円	0千円		0千円	0千円	3,949千円

(1) 愛知用水、ため池及び農業用ポンプ等農業利水施設の利用による農業用水の円滑な配水運営を図るため、みよし市利水委員会の運営を行いました。

また、愛知用水補給地に係る経常賦課金の一部の負担金補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	愛知用水管理費負担金 [交付先]愛知用水土地改良区	3,840,578円

2 事業の成果

農業用水の一部負担補助により、継続的な営農活動支援が図られました。

農地転用等により受益地が減少していますが、農地の荒廃化を防止し、農業経営の安定のため引き続き農業支援を行います。



愛知用水の安定供給による三好池

作成課【市民経済部 産業振興課分室】 事務事業番号 430107

農業用水管理費負担事業におけるSDGsの取組







款	06 農林	水産業費 項 01 農業費 目 04 農地費							
小事	業名	農業用低圧ポンプ運営補助事業							
歩笙	の体で	地域の農業	を守り、ど	欠代につ	つなげよう				
施策の体系 農業									
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一人	、当たりの決	:算額	前年度決算額
2,	186 千円	2,187	千円	99.9 %	6 36	円 .	一般財源	36 円	1,866 千円
22.1 1/212	国庫支出金	出金 県支出金 市 債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他					一般財源		
内訳	0千月	9 0千円] ()千円	0千円		0千円	0千円	2,186千円

(1) 畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するためのポンプ運転費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
補助金	農業用低圧ポンプ運転補助金 事業費5,467,000円 [交付先]みよし土地改良区 補助率:40%	2,186,000円

2 事業の成果

畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するポンプ運転費を補助することで、農業用水の安定供給を図り、農地保全と農業経営の安定を図りました。

今後も地元工区が維持管理しやすい、より一層の環境整備の充実を図ることが必要と考えます。



ポンプ場(明知上第二用水機場)

作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430108

農業用低圧ポンプ運営補助事業におけるSDGsの取組







款	06 農林	水産業費	項	01 農業	業費		目 05 土地改良事業費			
小事	事業名	県営土地改良事業負担金事業								
歩竿	の体で	地域の農業	を守り、ど	欠代につれ	なげよう					
施策の体系 農業										
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一人	人当たりのど		前年度決算額	
	220 千円	250	千円	88.0 %	4	円	一般財源	4 円	3,750 千円	
財源 国庫支出金 県支出金 市 債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他						一般財源				
内訳									220千円	

(1) 愛知県が事業主体となり、愛知用水の上部を有効利用し、せせらぎ水路、遊歩道、植栽、修景施設の整備を行うことで、市民の憩いの場として利活用できるように整備しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
負担金	県営水環境整備事業(愛知用水三好2期地区)負担金事業費880,000円 事業内容:階段設計 [交付先]愛知県 負担率:25%	220,000円

2 事業の成果

愛知用水の上部において、水辺の持つ豊かな自然と安らぎのある空間を整備し、土地改良施設を通じて緑豊かで癒しのある快適な生活環境を創造できるよう計画しました。令和6年度は、遊歩道と県営福谷住宅付近を結ぶ予定の階段の設計を行いました。



遊歩道の完成イメージ

作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430109

県営土地改良事業負担金事業におけるSDGsの取組



款	06 農林	水産業費	項	01 農業			目	05 土地改	良事業費
小量	事業名	県土地改良事業団体連合会事業							
七字	の休る	地域の農業	を守り、ど	欠代につた	ょげよう				
施策の体系 農業									
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一	人当たりのネ	央算額	前年度決算額
	199 千円	200	千円	99.5 %	3	円	一般財源	3 円	346 千円
財源	†源 国庫支出金 県支出金 市債 使用料·手数料 分担金·負担金 その他 一						一般財源		
							199千円		

(1) 愛知県土地改良事業団体連合会へ前年度事業に対する賦課金の負担を行い、豊田加茂土地改良連絡協議会の会費を負担しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
負担金	愛知県土地改良事業団体連合会負担金 [交付先]愛知県土地改良事業団体連合会	189,000円
	豊田加茂土地改良連絡協議会会費 [交付先]豊田加茂土地改良連絡協議会	10,000円

2 事業の成果

賦課金・会費の負担によって土地改良事業に関する技術的指導、支援及び、豊田加茂地域の農業農村整備推進事業のための調査、研修を受けられることになり、土地改良事業の円滑な実施ができました。

作成課【市民経済部 産業振興課分室】 事務事業番号 430110



款	06 農林	水産業費	項	01 農業			目	05 土地改.	良事業費
小章	事業名	土地改良補助事業							
松笙	の休玄	地域の農業	を守り、月	欠代につな	: げよう				
施策の体系 農業									
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一人	し当たりのど	央算額	前年度決算額
47	,675 千円	47,773	千円	99.8 %	777	円	一般財源	777 円	39,930 千円
財源	国庫支出金	金 県支出金 市債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般						一般財源	
内訳	0千月	9 0千円] (0千円	0千円		0千円	0千円	47,675千円

(1) 土地改良施設の維持管理や整備促進のために、事業費の補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
負担金	県営防災ダム事業負担金(明知地区、打越地区、福田新池地区) 事業費:157,999千円、事業内容:工事、実施設計 [交付先]愛知県 負担率:11%	17,379,923円
	県営畑地帯総合土地改良事業(三好下地区)補助金 債務負担(償還)9件分の償還金に対する補助金 [交付先]みよし土地改良区	17,769,144円
	維持管理適正化事業補助金 債務負担6件 [交付先]みよし土地改良区 補助率:工事25%、事務費85%	2,249,000円
補助金	土地改良施設維持管理費補助金 事業費:18,248千円事業内容:漏水修理、排水路浚渫ほか [交付先]みよし土地改良区 補助率:50%	9,000,000円
	土地改良事業補助金 三好下地区、莇生地区 事業費:12,177千円 事業内容:ポンプ場ポンプ交換、安全 柵設置 [交付先]みよし土地改良区 補助率:7.5%(三好下地区)、 30%(莇生地区)	1,277,000円

2 事業の成果

県営防災ダム事業は、多羅釜池及び四井池において、堤体補強工事を行い、耐震対策工事を推進しました。百々池及び福田新池は実施設計を行いました。

単独土地改良事業では、保田ヶ池ポンプ場のポンプ交換及び莇生地区農道への安全柵設置を行い、 営農の安定と安全を図りました。

そのほか、土地改良施設の適切な維持管理や整備促進を行うことで、施設の長寿命化と農業基盤の利用効率の向上に努めました。

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430111
--------------------	--------	--------

土地改良補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林	水産業費	産業費 項 01 農業費 目 06 地籍調査費								查費
小	事業名	地籍調査事業									
坛垒	その体系 ・	生活の基盤が整ったまちをつくろう									
ルケ	マグドボ	土地利用									
決	上算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算	算額	前年度決算額
7	7,015 千円	8,021	千円	87.5	%	114 円 一般財源 16			16 円	11,538 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料•手数料	分担	金•負担金		その他	一般財源
内訳	0千月	円 5,052千円	()千円		988千円		0千円 0千円		0千円	975千円

(1) 土地の正しい位置や形状などの調査を行い、現地調査で確定した境界標の測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成し、愛知県知事の認証を受け、法務局備付け地図と登記事項の修正を行いました。

また、地籍調査実施完了区域及び国土調査法第19条第5項指定区域の地籍調査等測量成果(一筆図形)の交付を行いました。

区 分	内容	面積
三好上第6地区	一筆地測量、原図作成、地積測定、複図作成、閲覧	0.09km²
三好上第7地区	調査図素図作成	0.10km²

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	地籍調査事務支援システム保守点検業務委託	264,000円
安託代	地籍調査測量業務委託(三好上第6地区ほか1地区)	6,270,000円
負担金	愛知県国土調査推進協議会負担金 [交付先]愛知県国土調査推進協議会	36,900円

2 事業の成果

地籍調査事業の実施により、現状に合った正確な地図を作成し、地籍を明確にすることができました。 また、地籍調査の成果を数値情報化して管理することにより、土地管理業務の効率化や住民サービス を向上することができました。

令和6年度までの実施状況は、地籍調査実施完了区域が16.47k㎡(51.16%)、国土調査法第19条第5項 指定による土地改良事業等実施完了区域が9.52k㎡(29.57%)で、みよし市全体面積の80.73%が完了しま した。





作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

610101

地籍調査事業におけるSDGsの取組



款	06 農林	水産業費	項	01	農業	費			目	07 農村総合整備事業				
小	事業名	農村公園維持管理事業												
## の # ス														
施策の体系 緑のまちづくり														
決	上算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当た	りの決	:算額	前年度決算額			
	489 千円	円 653 千円 74.9 % 8 円		一般則	才源	8 円	637 千円							
財源	国庫支出会	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担	旦金	その他	一般財源			
内訳	0千	円 0千円		0千円		0千円		0∃	戶円	0千円	489千円			

(1)農村総合整備事業で整備された農村公園施設(福田農村公園・明知上農村公園・莇生農村公園・高 嶺農村公園)の施設管理を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
保険料	農村公園施設賠償責任保険	92,780円
委託料	農村公園遊具点検業務委託	170,500円
安託符	農村公園維持管理業務委託	225,500円

2 事業の成果

行政区が管理する遊具の設置がある農村公園3箇所の遊具点検を実施しました。

点検結果に基づき、施設の安全性を確保し、事故等はありませんでした。

その他、農村公園の維持管理として福田農村公園で樹木の剪定を実施しました。

今後も、遊具点検を継続的に行い、施設の安全性を確保し、事故等の防止に努めます。また、施設の 老朽化により、管理に要する費用は増加傾向にあるため、効率的な管理となるよう努めます。

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510102

農村公園維持管理事業におけるSDGsの取組







款	06 農林	水産業費	項	01	01 農業費 目 08 農業活性化推							性化推進費
小	事業名	緑と花のセンター管理運営事業										
北安	その体で	地域の農業を守り、次代につなげよう										
施策の体系 農業												
決	上算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額		前年度決算額
48	3,544 千円	50,380	千円	96.4 % 791 円 一般			一般財源		729	円	45,709 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	2	その何	也	一般財源
内訳	0千月	円 0千円]	0千円 3,562千円 0千円 234千円				44,748千円				

(1) 緑と花のセンターの適正な管理運営を行い、市民交流や農業支援の施設として整備しました。

施設名称	利用者数(年間)
研修室	3,530人
調理加工室	1,203人
バーベキュー施設	4,450人
ふれあいA広場	38,986人
合計	48,169人

[※]ふれあい農園の利用可能区画数は440区画。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費				
光熱水費	電気料、ガス料、水道料	2,146,446円				
修繕費	善費 駐車場区画線復旧修繕、事務室冷媒配管修繕、椅子式階段 昇降機修繕、作業用カート修繕、乗用芝刈機修繕等					
通信運搬費	電話料、インターネット利用料	206,950円				
	緑と花のセンター管理業務委託	9,871,112円				
委託料	緑と花のセンター受付業務委託	590,481円				
安礼符	広場緑地保全業務委託	11,752,400円				
	一般廃棄物収集運搬業務委託	2,927,980円				
賃借料	緑と花のセンター用地賃借料	14,121,900円				
備品購入費	水槽タンク(1槽)、刈払機(1台)	249,205円				
公課費	愛知用水土地改良区賦課金、みよし土地改良区賦課金	335,962円				

2 事業の成果

緑と花のセンターの管理運営を適正に行い、施設利用者の利便性を向上させ、市民交流の場としての利用や農業支援を図ることができました。また、駐車場区画線復旧工事を行い、利用者が安全に駐車できるようになりました。

作成課【市民経済部 産業振興課】 事務事業番号 430112

縁と花のセンター管理運営事業におけるSDGsの取組









Ų



款	06 農林	水産業費	項 02 林業費 目 01 緑と花のまちづくり推済							まちづくり推進費		
小量	事業名	緑と花の推進委員会補助事業										
七字	での体系	緑を守り育て	緑を守り育て、まちを美しくしよう									
旭尔	が作業	緑のまちづくり										
決	算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算	算額		前年度決算額
3	3,255 千円	3,300	千円	98.6 % 53 円 一般			一般財源		53	円	3,182 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その	也	一般財源
内訳	0千月	9 0千円		0千円		0千円		0千円			0千円	3,255千円

(1) 緑と花の推進委員会に対し、補助金を交付しました。

緑と花の推進委員会は、緑の募金活動を主に、その募金の還元事業として各行政区へ花苗や緑化資材を配布する公共施設緑化推進事業を行いました。

また、転作水田に景観作物作付けのため、花の種子(ひまわりやコスモス)の配布を行う環境美化推進事業や、道路の植栽帯の植栽ますに花苗等を植え景観を良くする道路等景観事業、産業フェスタにて緑化木等の配布を行う啓発運動事業など緑化推進を展開しました。

≪活動内容≫

事業名	事業内容	数 量
公共施設緑花推進事業	夏、秋、冬用花苗の植栽	17,500鉢
環境美化推進事業	転作田等への景観作物用種子の配布	23,161 m²

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
	緑と花の推進委員会補助金 [交付先]緑と花の推進委員会	3,255,256円

2 事業の成果

自然環境の保全、緑の愛護、環境緑化の推進を図り、緑と花の豊かな郷土にすることを目的とした活動を通じ、市民の緑化意識の高揚に取り組むことができました。

地区公共施設の花苗の植栽の様子



産業フェスタみよし2024で緑化木配布の様子



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

510103

縁と花の推進委員会補助事業におけるSDGsの取組











款	06 農林	水産業費	項	02	林業	費		E		01 緑と花の	進費	
小事	事業名	花苗配布事業										
お笠のよる 緑を守り育て、まちを美しくしよう												
施策の体系 緑のまちづくり												
決	算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額	前年度決算	額
2.	,356 千円	2,357	千円	99.9 %		38	円	一般財源	į	38 円	2,320 千	円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	.金·負担金		その他	一般財源	Ē
内訳	0千月	円 0千円]	0千円		0千円		0千円]	0千円	9 2,356=	千円

(1) 市民の緑化意識を高めるため、各行政区イベント等を通じて各世帯に1鉢ずつ花苗を配布しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	各行政区イベント花苗配布育成業務委託	2,356,200円

2 事業の成果

花苗の育成及び配布は、シルバー人材センターに委託し、各行政区が開催する春のイベント等におい て、ペチュニアの花苗24,000鉢を配布しました。

市民に花を育ててもらい、緑との関りを深めてもらうことで、市民の緑化意識を向上することができまし た。

花苗の育成及び配布の様子









作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

510104

花苗配布事業におけるSDGsの取組







款	06 農林	水産業費	項	02 林	業費		目	01 緑	と花の	まちづくり推進費
小量	事業名	記念樹配布								
施策の体系 緑を守り育て、まちを美しくしよう										
施泉の体系 緑のまちづくり										
決	算額	予算 現	額	執行率	市	民一	人当たりの	決算額		前年度決算額
	690 千円	729	千円	94.7 %	ó 11	円	一般財源	11	円	610 千円
財源	国庫支出会	全 県支出金	市	漬 使	[用料・手数料	分担	金•負担金	その	他	一般財源
内訳	0千	円 0千円	C	千円	0千円		0千円		0千円	690千円

(1) 緑に感謝し、緑を慈しみ、緑に親しみをもって緑化意識の高揚を目的に、人生の節目(新築、出生、 小学校入学)を記念して緑化木を配布しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
消耗品費	記念樹、配布用袋	678,562円

2 事業の成果

人生の節目としての新築、出生、小学校入学を記念して緑化木を配布することにより、市民の緑化意識 の高揚を図ることができました。

≪配布実績≫

対象内容	配布樹種	配布本数
新築·出生	ヤマボウシ、ジューンベリー、ネズミモチ、シャリンバイ、センリョウ、アジサイ	101本
小学校入学	モッコウバラ	575本

配布した記念樹

(新築・出生)



(小学校入学)



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510105
------------------	--------	--------

記念樹配布事業におけるSDGsの取組







款	06 農林	水産業費	項	02	林業	費		目		01 緑	と花の	まちづくり推進費
小哥	事業名	森林病害虫防除事業										
坛笙	************************************											
施策の体系 緑のまちづくり												
決	算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額		前年度決算額
5	,467 千円	5,500	千円	99.4 %		89	円	一般財源		89	円	5,495 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その何	也	一般財源
内訳	0千月	9 0千円]	0千円		0千円		0千円			0千円	5,467千円

(1) 緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れなど病害虫に侵された樹木を早期に発見し、対策として 伐採などを行いました。

主な樹木伐採箇所	本 数
三好公園等 公園內	16本
三好丘緑地等 緑地内	31本

(2) 主な執行経費

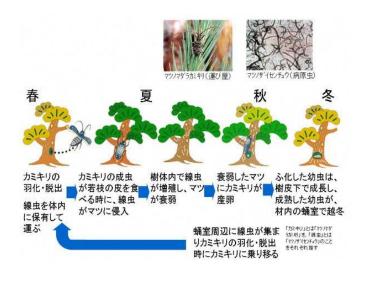
区分	内 容	事業費
工事請負費	病害虫による樹木などの伐倒工事(20件)	5,467,220円

2 事業の成果

病害虫に侵された樹木などを伐採することで、被害の拡大を抑制し、健全な樹林地を保全することができました。

松枯れなどの防止対策としては、薬剤散布による防除が廃止されたため、被害が生じた場合は、被害を 受けた部分の樹木伐倒が現在のところ最良の方策としています。

今後も、緑地や里山の環境保全を図るため、松枯れなど病害虫に侵された樹木を早期に発見し、対応 として伐採などを継続的に行い公共施設敷地内の安全性を確保し、被害の拡大を抑制して森林の保全 に努めます。



出典:愛知県ホームページ

作成課【都市建設部 公園緑地課】 事務事業番号 510106

|森林病害虫防除事業におけるSDGsの取組



款	06 農林	水産業費	項	02 本	木業費		目	01 緑	上花の	まちづくり推進費
小	事業名	緑化指定地区保全事業								
七字	緑を守り育て、まちを美しくしよう (第の体系 は こうしょう)									
旭水	マグドボ	緑のまちづく	り							
決	上算額	予算現	額	執行率	市	民一	人当たりの	決算額		前年度決算額
1	,225 千円	1,225	千円	100 9	% 20	田	一般財源	20	円	1,225 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	吏用料・手数料	分担	金•負担金	その他	1	一般財源
内訳	0千月	円 0千円] ()千円	0千円		0千円	0	千円	1,225千円

(1) 里山、鎮守の森の保全を図るため、行政区へ報償金を交付しました。

ĺ	緑化指定地区数	緑化指定地区面積	対象経費
Ī	17箇所	49,000 m ²	下草刈・枝払い・薬剤散布

≪緑化指定箇所≫

行政区名	緑化指定地区名
新屋	天王の森、八龍の森
三好上	石祀の森
三好上、三好下	八幡の森
西一色	神明の森
福田	神明の森
明知上	八柱の森
明知下	神明の森、平成の森
打越	向山緑の森、上屋敷緑の森
莇生	莇生緑地
福谷	八柱の森、金比羅の森
黒笹	黒笹緑地
東山	弥栄の森、東明の森

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
報償費	緑化指定地区保全活動事業 [交付先]新屋行政区ほか11行政区	1,225,000円

2 事業の成果

行政区が主体となり、里山、鎮守の森の維持管理を実施することにより、緑の景観を保全することができました。

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510107
------------------	--------	--------

緑化指定地区保全事業におけるSDGsの取組



款	06 農林	水産業費	項	02	林業	費		目		01 緑と花の	うまちづくり推進費
小	事業名	公園緑地保全基金積立事務									
### みたっとます 緑を守り育て、まちを美しくしよう											
旭牙	を集の体系 緑のまちづくり										
決	子算額	予 算 現	額	執行	·率	市	民一	人当たりの	決	算額	前年度決算額
2	2,813 千円	2,814	千円	99.9	%	46	円	一般財源		- 円	1,032 千円
財源	国庫支出会	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	:・負担金 その		一般財源
内訳	0千	円 0千円		0千円 0千円 0千円 2,813千円							0千円

【拡充】

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
積立金	公園緑地保全基金積立金利子	2,813,284円

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

510181

公園緑地保全基金積立事務におけるSDGsの取組



款	06 農林	水産業費 項 02 林業費 目 02 林業総						業総	 務費			
小章	事業名	友好の森維持管理事業										
文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう 施策の体系												
旭來	が一件ボ	広域交流										
決	算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当た	りの決	:算額		前年度決算額
6	,072 千円	6,260	千円	97.0	%	99	円	一般則	 財源	99	円	4,154 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	† 債 使用料·手数料 分担金·負担金 その他 一般財							一般財源	
内訳	0千月	円 0千円]	0千円	0千円 0千円 0千円 0千円 6,072=							

【拡充】

(1) 長野県木曽町三岳地区に有する「みよし市友好の森」において、巡視員2人による定期巡回を8回実施し、敷地内の散策路や案内看板などの設備の点検を実施するとともに、老朽化に伴う橋及び看板の修繕を行いました。また、友好の森の間伐材を利用した菜箸を作成し、転入世帯に配布しました。

≪施設の状況≫

- ・友好の森面積 378,415㎡(旧三岳村有林・旧国有林)
- ・森林活用型施設 散策路、管理用道路 6,000m あずま屋 1棟 案内看板・啓発用看板

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	友好の森維持管理業務委託	1,529,000円
安託代	友好の森間伐材利用業務委託	2,248,400円
工事請負費	友好の森橋及び看板修繕工事(週休2日)	1,804,000円

2 事業の成果

「みよし市友好の森」が持つ水源涵養機能を保持するための適正な保全管理を行い、老朽化した橋及び看板の修繕を行うことで、安全な散策が可能になりました。

また、友好の森の間伐材を材料とした菜箸を転入者に配布し、間伐材の有効利用と市民への涵養林への意識付けを図ることができました。

≪修繕工事完了後の橋と看板≫





作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

130302

|友好の森維持管理事業におけるSDGsの取組









款	06 農林	水産業費	項	02 7	林業費		目	02 林業総	務費	
小事業名 自然林保全事業										
坛垒	での体で	緑を守り育て	、まちを	美しく	しよう					
ルケ	施策の体系 緑のまちづくり									
決	: 算額	予 算 現	額	執行學	率市	民一	人当たりの	決算額	前年度決算額	
	10 千円	10	千円	100	% –	円	一般財源	- 円	10 千円	
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用料・手数料	分担	金•負担金	その他	一般財源	
内訳	0千日	円 0千円		0千円 0千円 0千円 0千円 10						

(1) 県が作成する地域森林計画の対象となる民有林(地域森林計画対象民有林)について、森林法に基 づく届出の確認、県への協議その他法令に基づく事務手続きを適正に行いました。また、愛知県森林協 会に対し負担金を納入しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	県森林協会負担金 [交付先]愛知県森林協会	10,000円

2 事業の成果

愛知県森林協会に負担金を納入し、協会が実施する研修やイベント、情報提供などの活動に充てられ ることで、地域の森林管理や育成に貢献しました。

≪講習会の様子≫





愛知県森林協会HPより

作成課【市民経済部 産業振興課】 事務事業番号 510109

自然林保全事業におけるSDGsの取組





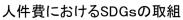
款	07 商工	費	Y 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21								務費	
小	事業名	人件費	人件費									
お笠	その休玄	評価外										
旭外	短策の体系 評価外											
決	上算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当た	りの決	: 算額		前年度決算額
63	3,978 千円	65,519	千円	97.6	%	1,043	円	一般則	財源	1,043	円	57,194 千円
財源	国庫支出会	全 県支出金	市	市 債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般財源							一般財源	
内訳	0千1	円 0千円]	0千円		0千円		0=	千円		0千円	63,978千円

区 分	人数	事業費
一般職常勤職員	6人	51,314,704円
一般職再任用職員	2人	8,708,601円
会計年度任用職員	3人	3,954,833円

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

010113





款	07 商工	費 項 01 商工費 目 02 商工振興費								興費	
小马	事業名	商工団体振興補助事業									
工業のさらなる成長を支えよう											
旭尔	施策の体系 工業										
決	算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算額		前年度決算額
28	,288 千円	28,433	千円	99.5	%	461	田	一般財源	364	円	28,397 千円
財源	国庫支出金	皇 県支出金	市	債 使用料・手数料 分担金・負担金 その他 一般見							一般財源
内訳	0千月	円 0千円]	0千円	千円 0千円 0千円 5,969千円 22,319						

【重点施策】

(1)「活力ある豊かな産業が伸びるまち」を目指して、商工業者等の経営基盤の充実を図り、商工業の振興と活性化を支援するため、商工会へ補助金を交付しました。

また、市内の商工団体(工業経済会、雇用対策協議会)が行う振興事業、研修事業及び企業説明会に対し、補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
	商工業振興補助金 [交付先]みよし市雇用対策協議会	439,500円
補助金	工業経済会補助金 [交付先]みよし市工業経済会	1,012,800円
	みよし商工会補助金 [交付先]みよし商工会	26,818,000円

2 事業の成果

商工会が実施する事業に補助金を交付することにより、商工会は、多様化、専門化する小規模事業者のニーズに応え、関係機関及び専門機関と連携を図り、経営相談、金融相談、労働相談、記帳相談、情報化の推進、各種講習会等を開催し、それぞれの実情に沿った細やかな指導を行うことができ、みよし市内の商工業の発展及び充実に役立てることができました。

また、工業経済会が行う振興事業及び研修事業に対し、補助金を交付することにより、会員の資質向上及び会員相互の情報交換等商工団体の活動を活発に行うことができました。

雇用対策協議会が行う企業説明会に対し、補助金を交付することにより、企業の雇用促進の支援をすることができました。

≪商工会主催の講習会≫



《雇用対策協議会事業(地元企業就職ガイダンス)》



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410102

商工団体振興補助事業におけるSDGsの取組











款	07 商工	費	項	01 商	目	02 商工振興費						
小哥	事業名	中小企業補具	中小企業補助事業									
旭尔	工業											
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一人	人当たりの	決算額	前年度決算額			
12	,676 千円	118,414	千円	10.7 %	207	円	一般財源	198 円	5,269 千円			
財源	国庫支出金	東支出金	市	債 使月	月料・手数料	分担金	金•負担金	その他	一般財源			
内訳	0千	円 0千円	()千円	0千円		0千円	504千円	12,172千円			

【拡充・重点施策】

(1) 愛知県融資制度「小規模企業等振興資金」、「経済環境適応資金(サポート資金、パワーアップ資金)」の借入れに伴い発生する信用保証料の一部を補助しました。

(株)日本政策金融公庫の融資制度「小規模事業者経営改善資金」の借入れに伴い発生する利子の一部を補助しました。

経営で悩みを抱える中小企業者等への支援と、今後、安定して発展し続けられるような「元気な企業」を市内に増やしていくため、中小企業診断士による経営セミナー及び経営相談を実施しました。

従業員の奨学金返還を支援している企業に対して補助金を交付し、若手の人材確保に寄与しました。 従業員を正規雇用に転換した際に交付する「正規雇用転換促進助成金」を交付し、雇用安定と優秀な 人材の確保・定着を促進しました。

「電気自動車等充電設備設置費補助金」を交付し、電気自動車等の普及を促進し、地球温暖化防止への寄与を図りました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報償費	経営セミナー講師謝礼	110,000円
委託料	経営相談委託	150,000円
	信用保証料補助金(工業)(30件)	3,325,000円
	信用保証料補助金(商業)(32件)	2,702,000円
補助金	小規模事業者経営改善資金利子補給補助金(10件)	279,000円
	中小企業奨学金返還支援事業補助金(2件)	217,500円
	電気自動車等充電設備設置費補助金(1件)	75,000円
	正規雇用転換促進助成金(16件)	5,817,200円

2 事業の成果

市内の中小企業者等の借入の際に発生する信用保証料及び利子の一部を補助することにより、借入れに係る負担軽減をし、経営の安定と育成を図ることができました。

中小企業診断士による経営セミナー、経営相談の実施により、市内の中小企業者等の支援と安定した発展に資することができました

市内企業の雇用・人材確保に対し支援を行い、市内商工業の安定と発展を図ることができました。 市内事業所の充電設備設置に補助を行うことにより、市のゼロカーボン推進に資することができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410103

中小企業補助事業におけるSDGsの取組









款	07 商工	費	項	01	商工	費			目	02 商工振	興費
小	事業名	中小企業事業資金預託事業									
工業のさらなる成長を支えよう											
旭木	施策の体系 工業										
決	上算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当だ	こりの決	:算額	前年度決算額
58	3,010 千円	58,013	千円	99.9	%	946	田	一般	財源	- 円	58,003 千円
財源	国庫支出金	息 県支出金	市	債	使用制	料·手数料	分担	.金·負	担金	その他	一般財源
内訳	0千	円 0千円	(0千円		0千円		0	千円	58,000千円	10千円

【重点施策】

(1) 資金調達力の弱い中小規模の商工業者の経営安定を金融面から支援するため、愛知県と市が2対1の割合で協調して市内の金融機関(5行6支店)に愛知県融資制度「小規模企業等振興資金融資」の運用資金を預託し、企業への資金融資の円滑化を図りました。

この融資は、公的機関である愛知県信用保証協会が保証人となることで、中小企業者が金融機関からの融資を受けやすくするもので、この他にも原則担保が不要であるなどのメリットがあります。メニューとしては、従業員数が50人(商業・サービス業は30人)以下を対象とする通常資金と、従業員数が20人(商業・サービス業は5人)以下を対象とした小口資金の2つがあります。

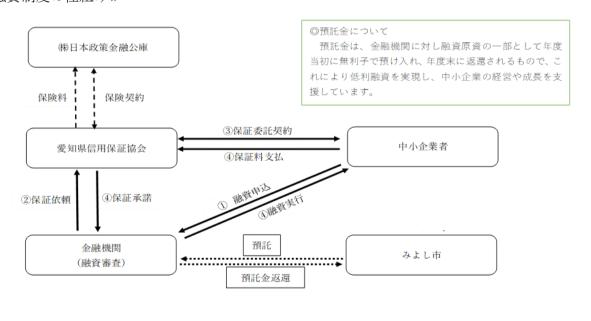
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
貸付金	小規模企業等振興資金預託金	58,000,000円

2 事業の成果

36件(通常資金6件、小口資金30件)、融資決算額180,200千円の申込みがあり、中小企業者の融資調達をサポートするとともに、資金面での経営安定を図ることができました。

≪融資制度の仕組み≫



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410104

中小企業事業資金預託事業におけるSDGsの取組









款	07 商工	費	項	01	商工	費			1	02 商工振	興費
小	事業名	商工業活性化補助事業									
工業のさらなる成長を支えよう											
施策の体系 工業											
決	子算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たり	の決	算額	前年度決算額
24	4,031 千円	30,000	千円	80.1	%	392	田	一般財法	亰	- 円	23,564 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担	金	その他	一般財源
内訳	0千	円 0千円		0千円		0千円		0千	円	24,031千円	0千円

【重点施策】

(1) 市内の商工業者が行う商工業の活性化を目的として行う事業(人材確保事業、人材育成・研修受講事業、販路拡大支援事業、創業支援事業、空き店舗・工場活用事業、事業合理化・拡充支援事業、特産品開発事業、事業形態転換・新形態対応支援事業)に対して補助金を交付しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
	商工業活性化補助金(61件)	24,030,900円
	人材確保事業(3件)	558,100円
	人材育成·研修受講事業(4件)	186,500円
	販路拡大支援事業(19件)	2,906,300円
補助金	創業支援事業(12件)	10,958,700円
	空き店舗・工場活用事業(1件)	1,900,000円
	事業合理化・拡充支援事業(8件)	5,144,600円
	特産品等開発事業(1件)	365,600円
	事業形態転換・新形態対応支援事業(13件)	2,011,100円

2 事業の成果

商工業者が商工業の活性化を目的とした事業を実施することにより、本市の商工業の振興が図られ、地域経済の発展に資することができました。

また、費用の一部を補助することで、商工業者の負担が軽減され、事業の取組意欲の向上を図ることができました。

特に、販路拡大を図るため、ホームページの作成・回収や、展示会等への参加。創業や事業形態転換・新形態対応としてのカーボンニュートラルに向けた取組などを行おうとする中小企業を支援することができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410105

商工業活性化補助事業におけるSDGsの取組









款	07 商工	費	項	01	商工	費			目	02	商工振	興費
小	事業名	企業立地推:	進事業									
施策の体系												
工業												
決	算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当だ	きりのえ	央算額	į	前年度決算額
	278 千円	355	千円	78.3	%	5	円	一般	財源		5 円	7,182 千円
財源	国庫支出会	金 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負	担金	そ	の他	一般財源
内訳	0千1	円 0千円	(0千円		0千円		0	千円		0千円	278千円

【重点施策】

(1) 市内に企業を誘致することによる産業構造の多様化及び高度化、地域の活性化並びに雇用機会の拡大を図るため、事業者からの立地への相談対応や産業立地セミナーにおいて立地を検討している企業に対し、市の施策のPRを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
報酬	工場等立地審査会委員報酬(3人)	21,000円
旅費	愛知県産業立地セミナーIN東京	52,880円
印刷製本費	企業支援ガイドブック	169,400円
負担金	愛知県産業立地推進協議会分担金 [交付先]名古屋商工会議所	30,000円

2 事業の成果

市内への企業誘致の推進、雇用の創出や本市の産業振興と市民生活の安定を図ることを目的として、 愛知県産業立地セミナーIN東京に出席し、みよし市への企業誘致についてPRを行いました。また、新た な工業団地について関係部署との協議を実施しました。

≪愛知県産業立地セミナーIN東京(11月12日(火)・グランドプリンスホテル高輪)≫





作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410106

企業立地推進事業におけるSDGsの取組









款	07 商工	費	項	01	商工	費			I	0	2 産	有工振	興費
小	事業名	商工業活性化基金積立事務											
他外	世界の体系												
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当	たりのえ	央算額	頂		前年度決算額
30	0,285 千円	30,286	千円	99.9	%	494	円	一般	段財源	4	89	円	30,106 千円
財源	国庫支出金	皇 県支出金	市	債	使用	料•手数料	分担	金・貞	負担金	2	との	他	一般財源
内訳	0千月	円 0千円	(0千円		0千円			0千円		28	35千円	30,000千円

【重点施策】

(1) 基金への積立て及び基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
積立金	商工業活性化基金積立金	30,000,000円
惧 土 並	商工業活性化基金積立金利子	285,475円

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410181

商工業活性化基金積立事務におけるSDGsの取組



款	07 商工	費	項	01	商工	費			目		02 商工振	興費
小	事業名	業名 ベンチャー起業家支援奨励基金積立事務										
七谷	きの休で	工業のさらな	る成長	を支え	よう							
施策の体系												
決	上算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当だ	こりのえ	决算	算額	前年度決算額
	143 千円	144	千円	99.3	%	2	円	一般	財源		- 円	53 千円
財源	国庫支出金	金 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金・負	担金		その他	一般財源
内訳	0千	円 0千円]	0千円		0千円		0	千円		143千円	0千円

【拡充・重点施策】

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
積立金	ベンチャー起業家支援奨励基金積立金利子	143,086円

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410182

ベンチャー起業家支援奨励基金積立事務におけるSDGsの取組



款	07 商工	費	項	01 商工費				I	目 02 商工振興費				
小	事業名	企業立地促進基金積立事務											
北 . 笙	色の体系	工業のさらな	工業のさらなる成長を支えよう										
心外	マツ平ホ	工業											
決	- 算額	予 算 現	現 額 執行率 市民一人当たりの決算額 前年度決算						前年度決算額				
1	1,517 千円	1,517	千円	100	%	25	円	一般	段財源		- 円	565 千円	
財源	国庫支出金	皇 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金・貞	負担金		その他	一般財源	
内訳	0千月	円 0千円		0千円		0千円		(0千円		1,517千円	0千円	

【拡充・重点施策】

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
積立金	企業立地促進基金積立金利子	1,516,819円

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410184





款	07 商工	費	項	01 商工費			目	目 03 消費者行政推進費				
小	事業名	消費生活啓発事業										
安全												
旭水	が作者	防犯										
決	算額	予 算 現	額	執行	率	市民一人当たりの決算額 前年度決算						
2	.,551 千円	2,834	千円	90.0	%	42	円	一般財源	28	円	2,548 千円	
財源	国庫支出金	皇 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	その)他	一般財源	
内訳	0千	円 835千円		0千円		0千円		0千円		0千円	1,716千円	

(1) 消費者トラブルを未然に防ぐため、啓発活動や知識の普及を行いました。また、専門知識を持った消 費生活相談員による消費生活相談窓口を開設し、消費者トラブルの相談を窓口や電話で受け付け、情 報提供や助言、支援を実施しました。

期日	内 容	参加者数
毎週月・水・木・金曜日	消費生活相談窓口開設	延べ130人
1月29日(水)	消費生活金融講演会 「豊かな老後のために知っておきたいお金の話」	29人
2月22日(土)	消費生活講演会 「リテラシー、それはわしらの明日照らし」	56人

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
	消費生活講演会講師謝礼	96,000円
報償費	弁護士謝礼	30,000円
	消費生活相談員謝礼	1,386,000円
	出前講座用教材冊子(高齢者向け)	292,600円
	消費生活啓発冊子(20歳のつどい配布)	167,200円
印刷製本費	消費教育教材冊子(小学生向け)	118,690円
	消費生活相談窓口拡充案内リーフレット	77,000円
	消費生活啓発リーフレット等	228,037円

2 事業の成果

消費生活講演会では、劇団員による演劇を通じて、被害に合いやすい消費者トラブル事例と対処法 を、参加者に楽しく、わかりやすく聞いていただくことができました。

消費生活相談員が、市民の消費生活の相談に応じることで、市民の利便性の向上を図ることができまし た。また、相談者と業者との間に入り、あっせん・助言を行うなど、相談者の不安を解消し、消費者の保護 に役立てることができました。

作成課【市民経済部 産業振興課】 事務事業番号 320205

消費生活啓発事業におけるSDGsの取組







款	07 商工	費	項	01 商工費			目	04 観光費					
小章	事業名	観光振興事業											
佐笙	の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう											
ルヤ	107件术	観光·魅力発信											
決	算額	予算現	予 算 現 額 朝行率 市民一人当たりの決算額 前年度決算							前年度決算額			
80	,167 千円	82,913	千円	96.7	6.7 % 1,307 円 一角			一般	財源	1,3	307	円	69,850 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金・貨	担金		その作	也	一般財源
内訳	0千月	9 0千円		0千円		0千円		()千円			0千円	80,167千円

(1) みよし市観光協会に補助金を交付し、観光事業の推進を支援しました。また、産業、農業などみよしならではの体験ができるイベントとして、MIYOSHIヒト・コト発掘体験会を開催しました。

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
委託費	MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託	3,954,500円
補助金	みよし市観光協会補助金 [交付先]みよし市観光協会	75,293,653円

2 事業の成果

産業、農業などみよし市ならではの体験ができる「MIYOSHIヒト・コト発掘体験会事業」を新規に実施しました。本市に関わる事業所や団体、個人による46種類の体験会を実施し、参加者は合計289人でした。参加者の割合は市内6割、市外4割となっており、本市における新しい観光のイベントとして市内市外問わず参加いただくことができました。

観光協会としては、みよし三大夏まつりを安全に開催することができました。三好池まつりについては観覧場所に協賛席を新設し、歳入増やまつりの質の向上に努めました。三好いいじゃんまつりでは、第30回の節目に特別ゲスト2組に来場いただき、盛大に開催することができました。三好大提灯まつりでは、昨年に引続き大提灯の奉納や棒の手、花火の打上げ等により、まつりの充実を図りました。その他にも、保田ヶ池公園で桜のライトアップや観光ガイドブックの作成・配布を通して、本市の観光PRを行うことができました。

≪三好池まつり≫ ≪三好いいじゃんまつり≫≪三好大提灯まつり≫≪MIYOSHIヒト・コト発掘体験会≫









作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

420202

観光振興事業におけるSDGsの取組













款	07 商工	費	項 01 商工費 目 04 観光費						Ī			
小章	事業名	ビジターセンター管理事業										
な笠の仕ず まちのにぎわいや魅力を生み出そう												
施策の体系 観光・魅力発信												
決	算額	予 算 現	額	執行率	市	民一	人当たりのネ		前年度決算額			
3	,330 千円	3,440	千円	96.8 %	54	円	一般財源	54 円	2,918 千円			
財源	国庫支出金	県支出金	市	債 使月	用料・手数料	分担	金•負担金	その他	一般財源			
内訳	0千月	円 0千円] (0千円 0千円 0千円 0千円 5								

(1) みよし市の北の玄関口である「三好ケ丘駅」駅前のカリョンハウス1階のビジターセンターで、来訪者に向けた市のPR、高齢者などが製作した物品の販売、マンホールカードの配布、市内産業やシルバー人材センター及び名古屋グランパスエイトなどの紹介を行いました。また、市民交流及び高齢者の雇用機会の創出の場として活用しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	ビジターセンター管理運営委託	3,012,422円

2 事業の成果

事業を通じて、来訪者に対し、みよし市の周知や魅力の発信を行うことができました。また、シルバー人 材センターの会員や刑務所の受刑者が製作した物品の販売を実施することで魅力ある施設の管理・運営 を行いました。

≪カリヨンハウス1階 ビジターセンター≫



≪名古屋グランパスエイト展示≫



≪地域事業紹介及び尾三地区情報コーナー≫



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

420203

ビジターセンター管理事業におけるSDGsの取組













款	08 土木	費 項 01 土木管理費 目 01 土木総務費							総務費			
小	事業名	人件費	人件費									
歩笠	按第0 <i>比</i> 系 評価外											
旭木	施策の体系 評価外											
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当	たりの	央算額	İ	前年度決算額
130),552 千円	138,498	千円	94.3	%	2,128	円	一般	財源	2,02	.9 円	109,262 千円
財源	国庫支出金	息 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•貨	担金	そ	の他	一般財源
内訳	0千月	円 0千円		0千円 0千円 0千円 6,063千円 124,489							月 124,489千円	

区 分	人数	事業費
一般職常勤職員	14人	115,594,733円
会計年度任用職員	6人	14,957,251円

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

010114





款	08 土木	費	項 01 土木管理費						目	01 =	上木総	務費	
小	事業名	土木積算システム維持管理事業											
歩 盆	その休玄	その他(体系	その他(体系外)										
施策の体系その他													
決	・算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当た	りのど	央算額		前年度決算額	
1	1,935 千円	1,936	千円	99.9	%	32	田	一般	財源	32	円	1,893 千円	
財源	国庫支出会	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負	担金	その	他	一般財源	
内訳 0千円 0千円 0千円 0千円 0千円 0千円							1,935千円						

(1) 愛知県が管理する土木積算システム及び設計単価データを使用し、土木工事及び委託業務等の設計書を効率的に作成できました。

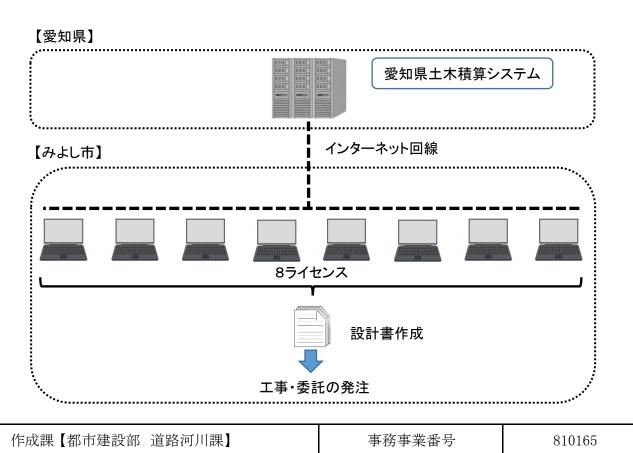
(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
負担金	土木積算システム使用負担金 [交付先]あいち土木技術・電算連絡協議会	1,825,318円

2 事業の成果

土木積算システムにおいて、土木設計単価の配信を受け、施工省略単価のデータ更新及び施工パッケージ型単価の構築を行うことにより、効率的に土木積算を行い、円滑に土木事業を推進することができました。

今後も、このシステムを維持し、適正な工事・委託業務発注を行っていきます。



土木積算システム維持管理事業におけるSDGsの取組













款	08 土木	費	項						目	(02 建築営繕費		
小	事業名	市有施設建筑	市有施設建築工事受託事業										
大笠の仕至 その他(体系外)													
施策の体系 その他													
決	算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当	たりの	决算	額	前	i 年度決算額
	913 千円	934	千円	97.8	%	15	円	一般	財源		15 円		1,184 千円
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•貨	担金		その他		一般財源
内訳	0千月	円 0千円		0千円 0千円 0千円 91						913千円			

(1) 市有施設について、各施設所管課から工事施工依頼を受け、工事及び業務委託を実施しました。 《工事及び業務委託完了件数》

区 分	完了件数
建築工事(設備工事含む)	10件
設計及び監理業務委託	7件
概算設計(工事及び委託)	21件

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
消耗品費	設計•積算用図書等	209,395円
使用料	営繕積算システム使用料	347,160円
使用符	営繕積算単価表利用料	236,500円

2 事業の成果

市有建築物の改修工事等を実施したことにより、施設の利便性を向上させることができました。

施設所管課 都市計画課 施工依頼書の提出 施工依頼書の受領 設計書の作成 設計書の作成 工事の施工及び委託業務の履行 工事等の監督・提出書類受付 事業関係書類の返却 事業関係書類の返却

作成課【都市建設部 都市計画課】 事務事業番号 810166

市有施設建築工事受託事業におけるSDGsの取組







款	08 土木	費	項 01 土木管理費					目		03 建築指	導費	
小	事業名	建築相談等	建築相談等事務									
施策の体系 その他(体系外)												
ルル	その他											
決	: 算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの)決	算額	前年度決算額	
	70 千円	143	千円	49.0	%	1	円	一般財源	İ	1 円	140 千円	
財源	国庫支出金	金 県支出金	市	債 使用料・手数料 分担金・負担金 そ					その他	一般財源		
内訳	0千	円 0千円		0千円 0千円 0千円 0千円 7(70千円	

(1)都市計画法、建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、調整及び受付事務を行いました。また、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家に関する施策を実施しました。

≪許認可申請等の状況≫

区 分	内 容	受付件数
都市計画法	開発許可申請書等	53件
建築基準法	確認申請書	1件
特定都市河川浸水被害対策法	雨水浸透阻害行為許可申請書	32件
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	建設リサイクル届出書	111件
人にやさしい街づくりの推進に関する条例	特定施設整備計画届出書	24件

≪空家対策の状況≫

内容	発送件数
空家等の適切な管理を促すための通知文の発送	9件

(2) 主な執行経費

区 分	内 容	事業費
消耗品費	建築基本法令通達集の追録に要した経費	51,660円

2 事業の成果

都市計画法、建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、庁内及び県との調整及び受付事務を行い、法令に基づき適切に手続を進めることができました。また、敷地内に雑草が繁茂している等の周辺環境に悪影響を及ぼしている空家の所有者に対して通知文を発送し、適切な維持管理を促すことができました。

作成課【都市建設部 都市計画課】 事務事業番号 810167

建築相談等事務におけるSDGsの取組



款	08 土木	費								路橋り	りょう総務費	
小	事業名	道路台帳修	正事業	·				·				
振笙	施策の体系 その他(体系外)											
一												
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算	算額		前年度決算額
33	3,279 千円	33,286	千円	99.9	%	542	円	一般財源		542	円	31,982 千円
財源	国庫支出会	全 県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その何	也	一般財源
内訳	0千	円 0千円]	0千円		0千円		0千円			0千円	33,279千円

(1) 道路法第28条の規定により、道路管理者は、その管理する道路の台帳を整備し、これを保管する必要があることから、道路の整備などを行った箇所や道路占用物件の移動があったものについて、道路台帳及び道路占用物台帳の修正を行いました。

(2) 主な執行経費

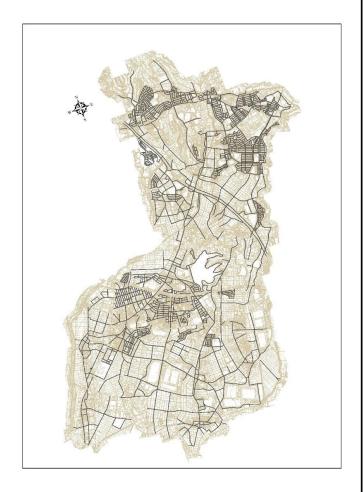
区 分	内 容	事業費
	道路台帳及び道路占用物台帳修正業務委託	23,276,000円
委託料	道路附属物点検業務委託	8,910,000円
	道路情報便覧データ更新業務委託	594,000円

2 事業の成果

最新の情報に更新した道路台帳や道路占用物台帳を利用し、道路の幅員や形状、水道管やガス管などの地下埋設物件の埋設状況、電柱などの地上占用物件の占用状況を確認することで、市道整備事業の円滑な推進と認定市道の適切な管理、占用物件に対する占用料の適正な算定などに役立てることができました。

また、道路を利用する人からの問合せ、事業者などからの承認工事及び占用工事の申請に対して、道路台帳や道路占用物台帳を活用し、現況を的確に把握することで、適正で円滑な許認可事務を行うことができました。

今後も道路法第28条の規定により道路台帳の適正な管理を行っていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

810168

道路台帳修正事業におけるSDGsの取組







款	08 土木	費	項 02 道路橋りょう費 目 02 道路網							直路維	特費		
小	事業名	道路維持管理	道路維持管理事業										
拉 ダ	その休玄	便利で快適な住環境をつくろう											
旭牙	施策の体系 道路												
決	・算額	予算現	額	執行	·率	市	民一	人当たりの	決算	章額		前年度決	算額
470	0,439 千円	502,968	千円	93.5	%	7,669	田	一般財源	7	7,504	円	412,424	千円
財源	国庫支出金	泉支出金	市	債	使用	料•手数料	分担	金•負担金		その何	他	一般則	才源
内訳	9,364千月	円 764千円		0千円		0千円		0千円			0千円	460,31	11千円

【重点施策】

(1) 利用者がいつでも安全かつ安心して道路を通行できるように、道路施設の点検や修繕を行うとともに 街路樹の維持や道路のパトロール、草刈り、ごみ拾いなどを実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
消耗品費	道路維持管理作業消耗品	2,080,533円
光熱水費	道路照明灯電気料	10,091,832円
修繕費	街路樹補植工事(3件)	636,900円
	道路照明灯修繕(12件)	506,264円
	道路施設等維持点検業務委託(市道全域)	5,191,558円
	道路草刈管理業務委託(市道打越黒笹1号線ほか)	14,686,100円
	街路樹維持管理業務委託(市道三好丘線ほか8路線)	38,188,700円
	街路樹維持管理業務委託(市道福谷線ほか6路線)	24,139,500円
委託料	街路樹維持管理業務委託(歩行者専用道路·駅前広場·道路附帯地)	41,287,400円
	街路樹維持管理業務委託(市道東山台弥栄線ほか17路線)	27,743,100円
	街路樹維持管理業務委託(市道黒笹線ほか13路線)	27,868,500円
	道路路面下空洞調査業務委託(市道福谷三好線ほか)	12,962,400円
	橋梁修繕工事実施設計業務委託(旭橋)	2,420,000円
賃借料	LED道路照明灯賃借料	8,203,680円
	緊急舗装補修工事(18件)	15,223,725円
	緊急側溝補修工事(17件)	6,331,050円
	緊急歩道補修工事(8件)	3,961,100円
	緊急道路修繕工事(30件)	11,084,392円
	ガードレール修繕工事(7件)	1,760,000円
 工事請負費	区画線設置工事(2件)	26,829,000円
上	側溝整備工事(週休2日)(2件)	25,020,600円
	橋梁修繕工事(週休2日)(1件)	45,824,900円
	舗装修繕工事(週休2日)(3件)	97,438,000円
	歩道修繕工事(1件)	2,999,700円
	三好丘緑遊歩道健康器具新設工事 (市道三好丘緑自転車歩行者専用道路2号線)	2,970,000円
原材料費	舗装補修材、カーブミラー部材等	2,248,785円

負担金	緊急急傾斜地崩壞対策事業負担金(市場区域) [交付先]愛知県豊田加茂建設事務所	4,155,255円
月15年	飛球防護柵点検業務負担金(市道黒笹三本木線) [交付先]日進市	2,092,750円

2 事業の成果

市道各路線の定期的なパトロールや草刈り、ごみ拾いなどを年間を通して市内全域で実施し、破損箇 所や危険箇所の早期発見と補修に努め、迅速な対応を行うことで、歩行者や自動車などが快適に通行 できる道路環境を確保することができました。

街路樹の剪定や草刈りなどの作業や補植を時季に合わせて適切に行うことで、年間を通じて良好な道 路環境を維持することができ、歩行者や自転車、自動車などの通行の安全性を確保するとともに、快適な 住環境と景観の保全を図ることができました。

市道各路線の緊急道路修繕工事や側溝整備工事、舗装修繕工事などを市内全域で実施し、歩行者・ 自動車などの通行の安全を確保することができました。

破損したガードレールやカーブミラーなどの把握に努め、早期の修繕や建替え工事を実施し、消えかけ た区画線の引き直しなども行うことで、歩行者や自動車などが交差点や夜間の通行をする際の安全確保 ができ、安全・安心なまちづくりの推進を図ることができました。

市内全域の道路照明灯の電気料の支払や、不点灯などのトラブルについて速やかに確認し、修繕を行 いました。

市が管理する道路のうち、主に市指定の緊急輸送道路において、陥没による事故を防止し、安心・安全 かつ円滑な通行を確保することを目的として、道路の地下の空洞の有無の調査を行い、路面下の空洞状 況を確認することで道路の陥没危険状況を把握し、道路の安心・安全な維持管理を行いました。

三好丘緑遊歩道に設置されていた健康器具の部品が経年劣化により破損し、修繕ができない状態と なったため、新たな健康器具2基を設置しました。

黒笹三本木線の飛球防護柵は、日進市との協定書に基づき、新設後5年を経過すると日進市発注によ る定期点検業務を行うこととされており、同協定書により点検に係る費用を負担し、定期点検が行われま した。

今後も、定期的なパトロールなどを通して道路施設の不良箇所の早期発見・早期補修を行い、各施設 の点検結果などを考慮した計画的な修繕を実施していきます。

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620202

道路維持管理事業におけるSDGsの取組











款	08 土木	費								路新記	設改良費		
小	事業名	道路改良事	道路改良事業(繰越明許費を含む)										
お谷	もの体系 ・	便利で快適な	よ住環境	覚をつ	くろう								
ルピメ	RVグ仲示	道路											
決	子算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当たりの	決算	類		前年度決算	草額
368	8,546 千円	410,101	千円	89.9	%	6,008	田	一般財源	5	,278	円	286,387	土田
財源	国庫支出会	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金		その何	也	一般財源	原
内訳	42,750千日	円 2,000千円		0千円		0千円		0千円			0千円	323,796	千円

【重点施策】

(1) 増加する車両などの安全確保と沿道住民や歩行者の安全と利便性の向上のため、整備工事に向け て用地を購入しました。道路整備を計画的に進めるために道路整備プログラムを策定し、道路整備の優 先順位を明確化しました。

また、道路後退用地の寄附に必要な測量や分筆などに要する費用に対し、補助を行いました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
	道路整備プログラム策定業務委託	9,130,000円
	道路設計業務委託(市道八和田線)	11,363,000円
	不動産鑑定業務委託(市道打越黒笹1号線)	4,290,000円
委託料	物件移転補償調査業務委託(市道八和田線)	5,875,100円
安託代	物件移転補償調査再算定業務委託(市道大沢寺ノ前線)	2,640,000円
	用地交渉業務委託(市道大沢寺ノ前線)	2,838,000円
	分筆登記業務委託(市道大沢寺ノ前線)【繰越明許費】	1,104,730円
	用地測量業務委託(市道八和田線)	6,710,000円
公有財産購	市道打越黒笹1号線道路整備事業用地購入費	7,679,358円
入費	市道大沢寺ノ前線事業用地購入費【繰越明許費】	196,770,916円
補助金	狭あい道路拡幅整備補助金(4件)	2,888,356円
補償費	物件移転補償費(市道大沢寺ノ前線)【繰越明許費】	115,878,327円

2 事業の成果

道路改良事業により、災害時における輸送路の確保を図り、事故や渋滞などの道路環境の悪化を防止 することで、誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできる交通網の整備を推進する準備ができまし た。なお、市道大沢寺ノ前線及び市道八和田線の整備に向け、今後も引き続き用地交渉を行っていきま す。

また、測量費用などの補助を行うことにより個人の負担が軽減され、狭あい道路の解消と道路の拡幅整 備を推進することができました。

その他、「道路整備プログラム策定業務委託」を実施し、将来的な都市計画や土地利用の方針を明らか にしたことで、今後の道路整備の優先順位を確認することができました。

今後は、更に事業を推進するため、広く制度の周知を行っていく必要があります。

作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620203

道路改良事業(繰越明許費を含む)におけるSDGsの取組









款	08 土木	費	項	02 道路橋りょう費					目	03 道路新設改良費		
小	事業名	里道整備事	集	·				•				
施策の体系 便利で快適な住環境をつくろう (2012年)												
道路												
決	算額	予算現	額	執行	率	市	民一	人当た	りの没	 字額		前年度決算額
6	5,881 千円	10,440	千円	65.9	%	112	田	一般則	財源	101	円	32,167 千円
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	.金·負 i	担金	その	他	一般財源
内訳	0千日	円 0千円		0千円		0千円		688=	千円		0千円	6,193千円

【重点施策】

(1) 各行政区要望に基づいた、里道の整備を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
委託料	物件移転補償調査業務委託(黒笹行政区)	2,640,000円
工事請負費	里道整備工事(14件)	4,240,500円

2 事業の成果

各行政区要望に合わせ、里道の舗装や修繕を行い、歩行者や自動車などが快適に通行できる道路環 境を確保することができました。



作成課【都市建設部 道路河川課】 事務事業番号 620204

里道整備事業におけるSDGsの取組









款	08 土木	費	項	02	02 道路橋りょう費 目						04 交通安全施設費		
小	事業名	交通安全施	投整備	事業									
北谷	での体で	便利で快適な	な住環場	竟をつ	くろう								
旭水	施策の体系 道路												
決	: 算額	予 算 現	額	執行	率	市	民一	人当た	りの決	·算額	前年度決算額		
1	,199 千円	1,417	千円	84.6	%	20	田	一般則	才源	20 円	79,960 千円		
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	.金·負扌	旦金	その他	一般財源		
内訳	0千日	円 0千円		0千円		0千円		0=	千円	0千円	1,199千円		

【重点施策】

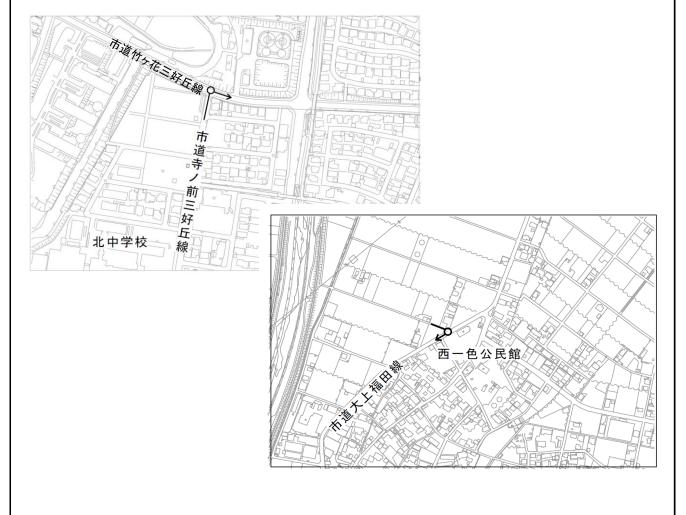
(1) 道路利用者の安全な通行を確保するため、市内の交差点などにカーブミラーを設置しました。

(2) 主な執行経費

区分	内容	事業費
工事請負費	カーブミラー設置工事(市道竹ヶ花三好丘線)	627,000円
上 尹 萌 只 箕	カーブミラー設置工事(市道大上福田線)	572,000円

2 事業の成果

カーブミラーを必要な箇所に設置し、道路利用者が安全に通行できる環境を整えることができました。



交通安全施設整備事業におけるSDGsの取組

作成課【都市建設部 道路河川課】







事務事業番号

620205

款	08 土木	費	項	03 河川費				目	01 ¥ī	01 河川費		
小量	事業名	準用河川維持事業										
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう										
旭尔	107平ボ	河川										
決算額		予 算 現	額	執行	·率	市民一人当たりの決算額前年				前年度決算額		
22,197 千円		24,576	千円	90.3	%	362	田	一般財源	362	円	56,300 千円	
財源	国庫支出金	東支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担金	その	他	一般財源	
内訳	0千日	円 0千円		0千円		0千円		0千円		0千円	22,197千円	

(1) 準用河川などの堤防の草刈りや河床及び護岸の維持修繕工事、河床の浚渫工事を実施しました。また、各家庭からの雨水流入を抑制するため、雨水貯留タンクの設置補助を実施しました。

(2) 主な執行経費

区分	内 容	事業費
委託料	河川草刈業務委託(準用河川唐沢川ほか7河川)	19,390,800円
	河川改良付帯工事(準用河川茶屋川)	426,000円
工事請負費	緊急河川維持工事(2件)	594,000円
	緊急河川浚渫工事(4件)	1,188,902円
補助金	みよし市雨水貯留タンク設置事業補助金(9件)	143,000円

2事業の成果

準用河川などの堤防における草刈りや修繕を行うことにより、適正な河川施設の維持管理と良好な水辺空間の保全ができました。また、河川災害を未然に防止、河川美化に努めることができました。

各家庭に雨水貯留タンクを設置してもらい、急激な大雨による河川などへの雨水流入による増水を抑制することができました。また、貯留水を花壇などの散水に有効活用できるようになりました。

今後も河川や管理用道路などのパトロール点検を通して、破損箇所の早期の発見と修繕を行うことで、 河川施設の適正な維持管理を行っていきます。



作成課【都市建設部 道路河川課】 事務事業番号 610201

|準用河川維持事業におけるSDGsの取組









款	08 土木	費	項	03	河川	費			目	01 河川費			
小章	事業名	準用河川改修事業											
施策の体系		生活の基盤が整ったまちをつくろう											
旭尔	.07平示	河川											
決算額		予 算 現	額	執行	率	市民一人当たりの決算額				前年度決算額			
77,872 千円		77,891	千円	99.9 %		1,269	円	一般則	 オ源	107	円	76,886 千円	
財源	国庫支出金	県支出金	市	債	使用	料·手数料	分担	金•負担	担金	その	他	一般財源	
内訳	0千月	日 20,500千円	50,800	0千円		0千円		0=	千円		0千円	6,572千円	

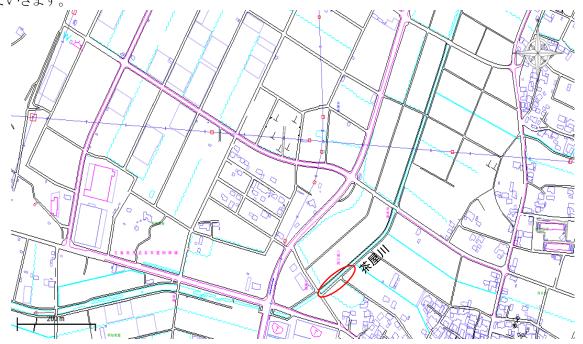
(1) 市内の準用河川の河川災害を未然に防ぐため、河川の改修計画に基づき、河川改修工事を実施し ました。

(2) 主な執行経費

区 分	内容	事業費
工事請負費	河川改良工事(週休2日)(準用河川茶屋川)	76,429,100円
負担金	境川·猿渡川水系改修促進同盟会負担金 [交付先]境川·猿渡川水系改修促進同盟会	80,000円
補償費	物件移転補償費(準用河川茶屋川)	677,610円

2 事業の成果

準用河川茶屋川の河川改良工事を計画的に実施することで、河川整備を推進することができました。 今後は、準用河川茶屋川の整備を事業計画どおりに推進するため、特定財源の確保に努め事業を進 めていきます。



河川改良工事[準用河川茶屋川]護岸工事

作成課【都市建設部 道路河川課】 事務事業番号 610202

準用河川改修事業におけるSDGsの取組







款	08 土木	項	€ 04 都市計画費目 01 都市計画総務						画総務費			
小事業名 人件費				·						-		
施策の体系		評価外										
地外	マワ仲ポ	評価外										
決 算 額		予 算 現	額 執行率			市民一人当たりの決算額前				前年度決算額		
156,541 千円		162,283	千円	96.5	%	2,552	円	一般	財源	2,535	円	141,915 千円
財源	国庫支出金	息 県支出金	市	i 債	使用	料·手数料	分担	金•負	担金	その	他	一般財源
内訳	0千日	円 0千円		0千円		1,048千円		(千円		0千円	155,493千円

区 分	人数	事業費
一般職常勤職員	17人	121 770 720⊞
一般職再任用職員	17人	131,770,720円
会計年度任用職員	8人	24,770,153円

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

010115

